

令和3年度

市政モニターアンケート調査結果

【 広報広聴について 】



長 崎 市
広報広聴課

1. 調査の目的

地域の問題や行政として取り組むべき課題を見極め、市民の皆さまと協働しながら、質の高い市政運営を行うために、市民の皆さまの声を聴取するとともに、いただいたご意見等におこたえする「広聴」機能の充実に努めております。

この広聴事業を通じて、市民の皆さまに市政運営に対する興味・関心、そして参画意識を高めていただくため、現状の把握をする調査を行いました。

2. 調査の概要

調査期間：令和3年8月23日 ～ 令和3年9月6日

送付数：228人（郵送モニター 181人 インターネットモニター 47人）

回答率：71.5%（163人）

（郵送回答 149人 インターネット回答 14人）

3. 調査結果

【市民の声の反映について】

長崎市の市政運営について、市民の声が反映されているか「分からない」と回答した人が46.0%と約半数を占めていました。

また、「分からない」と回答した人を除くと、市民の声が「反映されていない」・「どちらかといえば反映されていない」と回答した人が36.4%でした。その理由として、「市民の意見に対して、どのように対応しているか分からない」と回答した人が62.5%と最も高く、また「市民が意見を伝える手段が確保されていない」と回答した人が37.5%と続いており、市が行っている広聴の取組み、市民の皆さんからの意見をどのように生かしているか等の情報発信が十分でないことが分かりました。

また、「市がどのような計画・取組みをしているか分からない」と回答した人も37.5%と高く、市民の皆さんから意見をいただくために、まずは市の取組みを理解してもらうための広報を充実させる必要があることが分かりました。

【市政運営への興味・関心、参画について】

市政運営に興味や関心が「どちらかといえばある」と回答した人が約半数の52.2%で、「ある」・「どちらかといえばある」を合計すると82.4%と高い割合でした。多くの人が市政運営に興味や関心を持っていることが分かりました。

市政運営に参画したいと「思う」・「どちらかといえば思う」と回答した人の合計は53.8%で、「思わない」・「どちらかといえば思わない」と回答した人の合計46.2%とおおよそ半々の結果でした。

「市政に興味や関心があり、市政運営に参画したいと思っている人」は50.6%で半数の人が市政運営に積極的な姿勢を持っていることが分かりました。

一方で、「市政に興味や関心があるものの、市政運営に参画したいと思わない人」が

31.6%で、市政運営に実際に「参画する」ことに対して、抵抗感を感じている人が多くいることが分かりました。

市民の皆さんに市政運営へ興味や関心を持ち、市政運営に参画したいと思ってもらえるよう、今後も広聴・広報を通じて、市民の皆さんとの良好なコミュニケーションを築いていけるよう取り組んでまいります。

4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても100パーセントに合致しない場合があります。

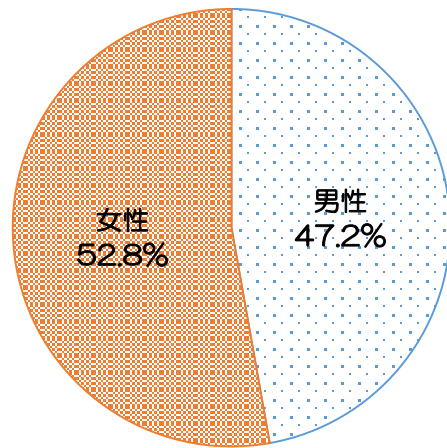
また、複数回答可とした設問においては、合計が100パーセントを上回る場合があります。

なお、回答者数の異なる間については、回答者の数を「N=〇〇人」で表現しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

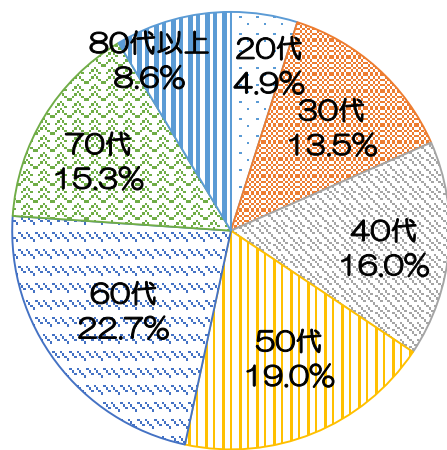
選択肢	回答者数	割合
男性	76人	47.2%
女性	85人	52.8%
合計	161人	100.0%

(無回答2人)



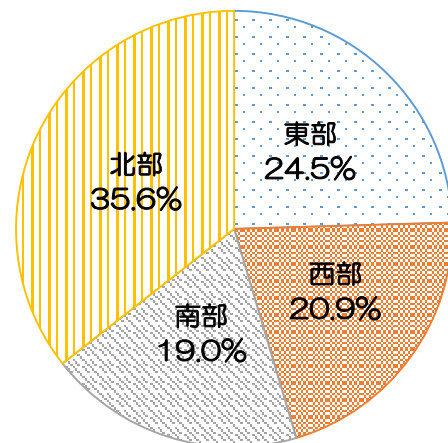
問2 あなたの年齢を選択してください。

選択肢	回答者数	割合
20代	8人	4.9%
30代	22人	13.5%
40代	26人	16.0%
50代	31人	19.0%
60代	37人	22.7%
70代	25人	15.3%
80代以上	14人	8.6%
合計	163人	100%



問3 お住まいの町名を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
東部	40人	24.5%
西部	34人	20.9%
南部	31人	19.0%
北部	58人	35.6%
合計	163人	100.0%



※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

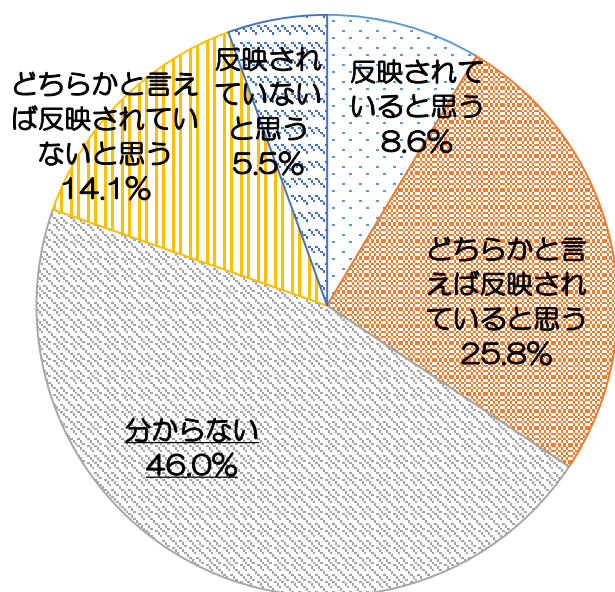
【広報広聴について】

問 33 長崎市の市政運営について、市民の声が反映されていると思われませんか。
 (当てはまるもの1つ回答)

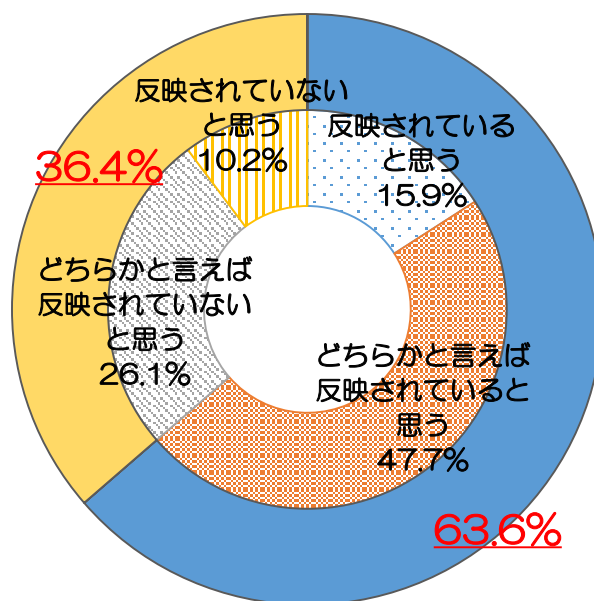
選択肢	回答者数	割合	割合※	
反映されていると思う	14	8.6%	15.9%	63.6%
どちらかと言えば反映されていると思う	42	25.8%	47.7%	
分からない	75	46.0%	36.4%	
どちらかと言えば反映されていないと思う	23	14.1%		
反映されていないと思う	9	5.5%		
合計	163	100.0%	100.0%	

注「割合※」は、「分からない」を除く選択肢の回答割合

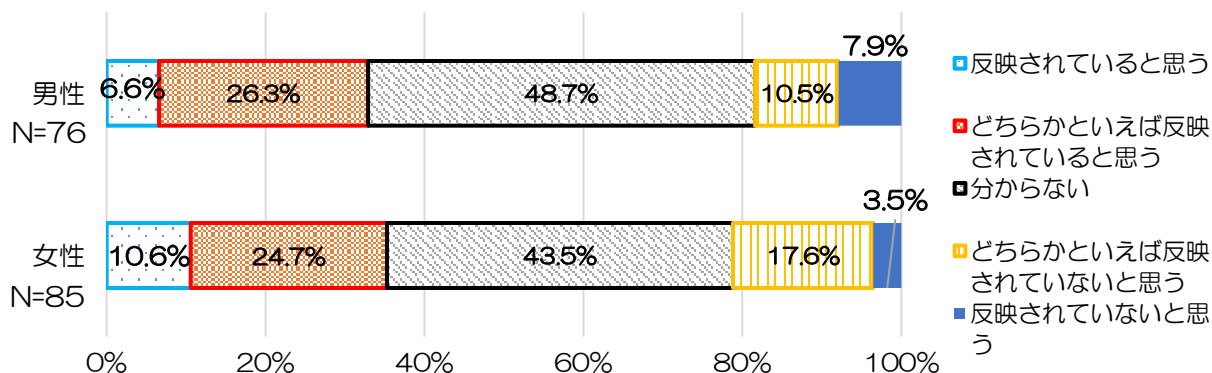
■「分からない」を含む回答割合



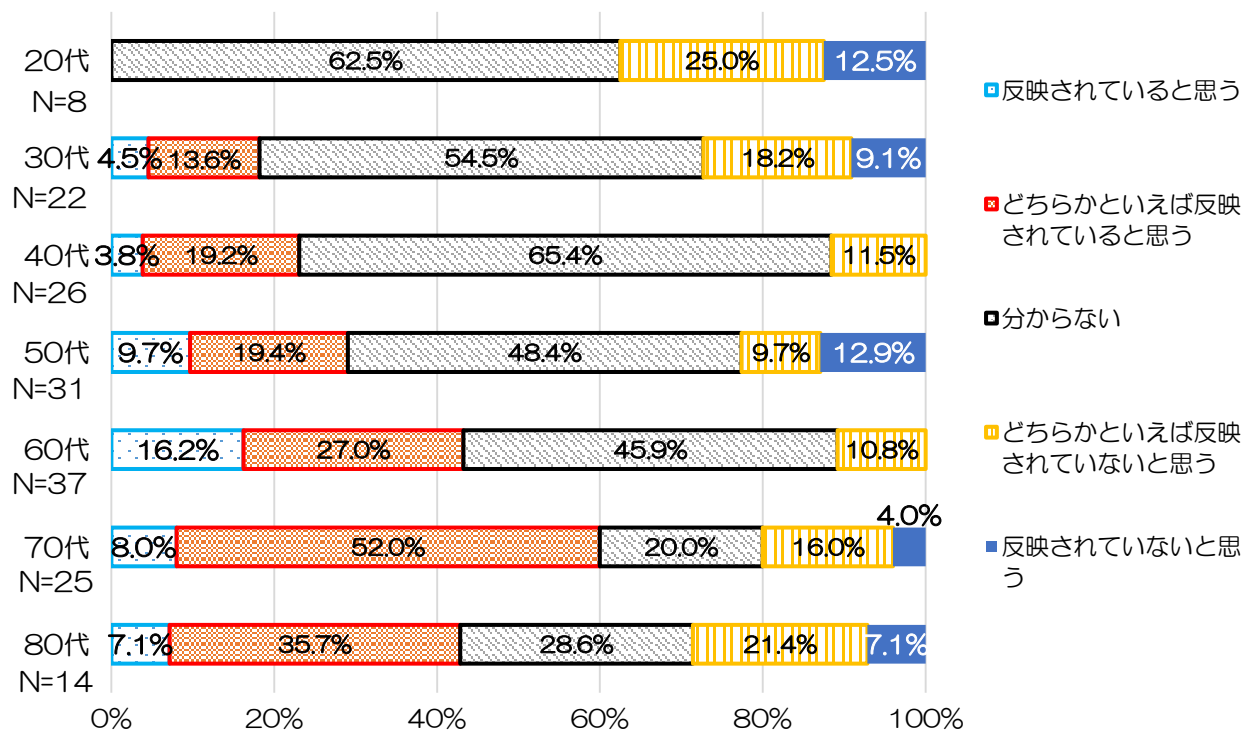
■「分からない」を除いた回答割合



<性別割合>



<年齢別割合>



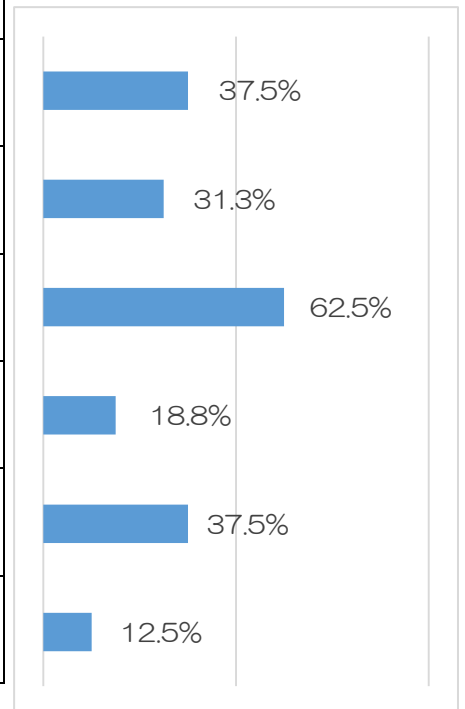
約半数の46%の人が「分からない」と回答しており、多くの人に市民の声が市政運営に反映されているか伝わっていないことが分かりました。

「分からない」と回答した人を除いた場合、「反映されている」と思っている人（「反映されていると思う」・「どちらかといえば反映されていると思う」の合計）は63.6%で、「反映されていない」と思っている人（「反映されていないと思う」・「どちらかといえば反映されていないと思う」の合計）の36.4%よりも割合が高いものの、1/3の方が「反映されてない」と思っていることが分かりました。

問 34 「問 33」で「どちらかと言えば反映されていないと思う」「反映されていないと思う」と回答された方に質問です。

そのように思う理由を教えてください。(複数回答可)

選択肢	回答者数	割合
市民が意見を伝える手段が確保されていない	12	37.5%
地域等に出向き、市民の声を直接聴いていない	10	31.3%
市民の意見に対して、どのように対応しているのか分からない	20	62.5%
職員に意見を伝えても対応が遅い	6	18.8%
市がどのような計画・取組をしているか分からない	12	37.5%
その他	4	12.5%



回答者数=32人 有効回答数=64

※「その他」の意見

- ・地域密着型ではない。寄り添えてない。
- ・市民に冷たい。
- ・自分やまわりの人で市に意見を伝えた人を聞いたことがない。
- ・市役所自体が他の都市より遅れているように感じられる。職員が働きやすい環境、効率的に働ける環境を整えれば、職員が生き生きと働けて、それが市民の声にも反映されると思う。昔からのやり方を少しずつ変えた方が良いと思う。

「市民の意見に対して、どのように対応しているか分からない」と回答した人が62.5%と最も高く、また「市民が意見を伝える手段が確保されていない」と回答した人が37.5%と続いており、市が行っている広聴の取組み、市民の皆さんからの意見をどのように生かしているか等の情報発信が十分でないことが分かりました。

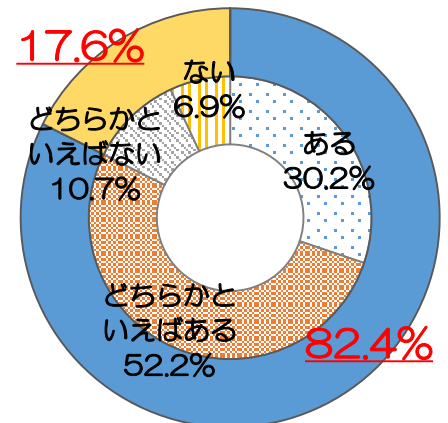
また、「市がどのような計画・取組みをしているか分からない」と回答した人も37.5%と高く、市民の皆さんから意見をいただくために、まずは市の取組みを理解してもらうための広報を充実させる必要があることが分かりました。

問 35 長崎市の市政運営に興味や関心がありますか。(当てはまるもの 1 つ回答)

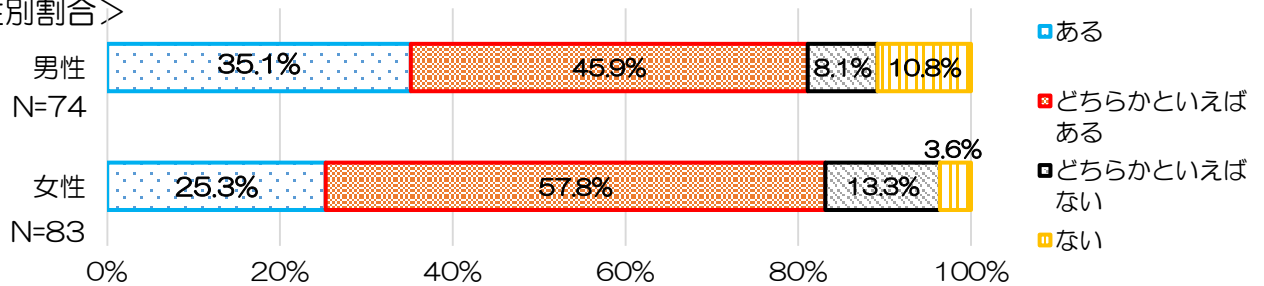
【市政運営とは：市が行うさまざまな分野の事業や取り組みのことをいいます。
分野例) 防災、福祉、環境、平和、観光など】

選択肢	回答者数	割合 (%)	
ある	48	30.2	82.4
どちらかといえばある	83	52.2	
どちらかといえばない	17	10.7	17.6
ない	11	6.9	
合計	159	100.0	

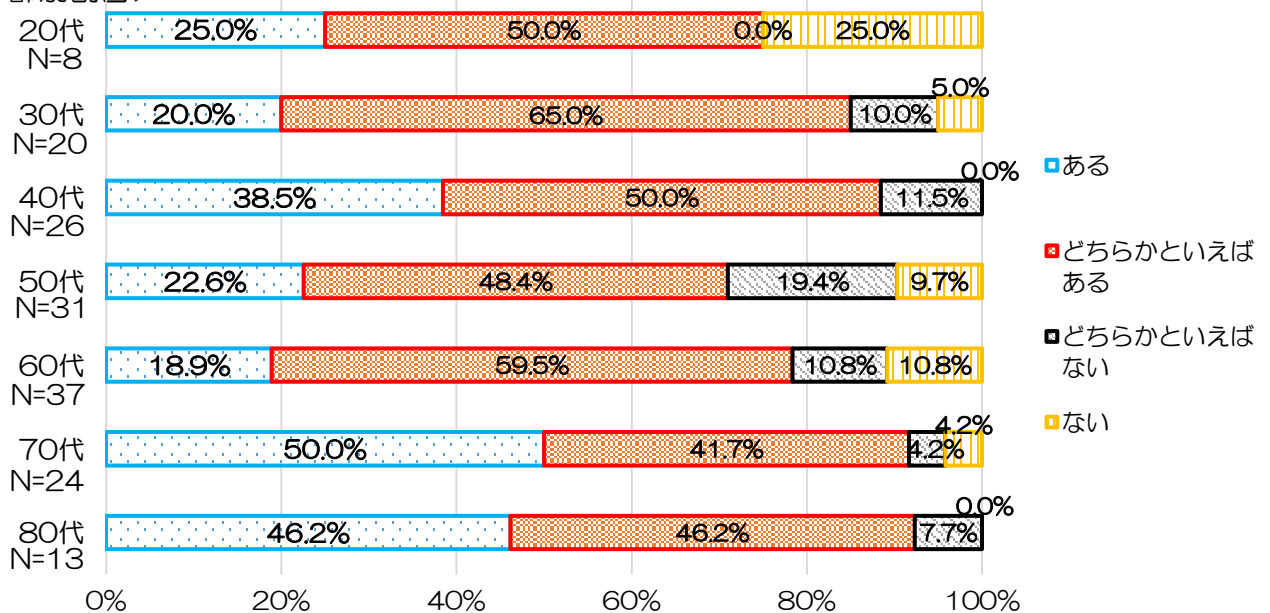
(無回答 4 人)



<性別割合>



<年齢別割合>



市政運営に興味や関心が「どちらかといえばある」と回答した人が約半数の52.2%で、「ある」・「どちらかといえばある」を合計すると82.4%と高い割合でした。多くの人が市政運営に興味や関心を持っていることが分かりました。

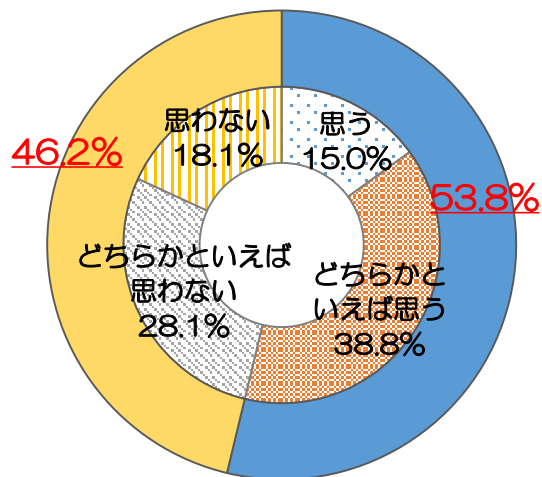
問 36 長崎市の市政運営に参画したいと思えますか（参画している人も含みます）

（当てはまるもの 1 つ回答）

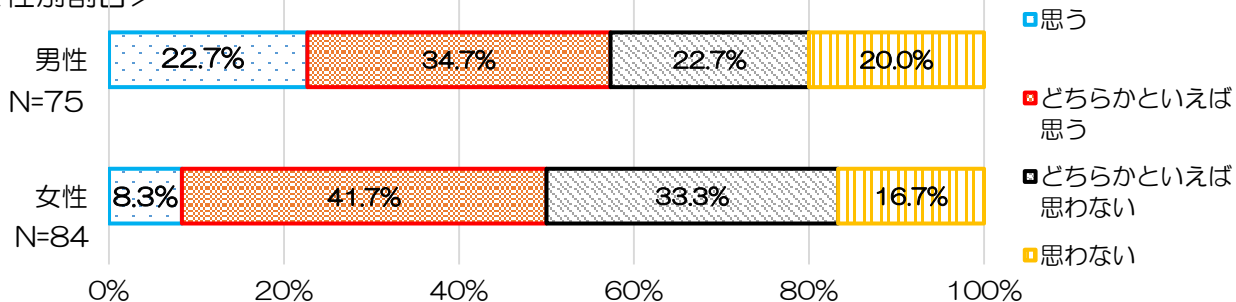
例）自治会や NPO などでの市のまちづくり活動への参加／審議会等の市民公募委員になる／消防団での活動／パブリックコメントへの意見の応募／地域での意見交換会やワークショップへの参加／イベントなどへボランティアでの参加／防災サポーターや認知症サポーターなどの各種サポーター活動

選択肢	回答者数	割合	
思う	24	15.0%	53.8%
どちらかといえば思う	62	38.8%	
どちらかといえば思わない	45	28.1%	46.2%
思わない	29	18.1%	
合計	160	100%	

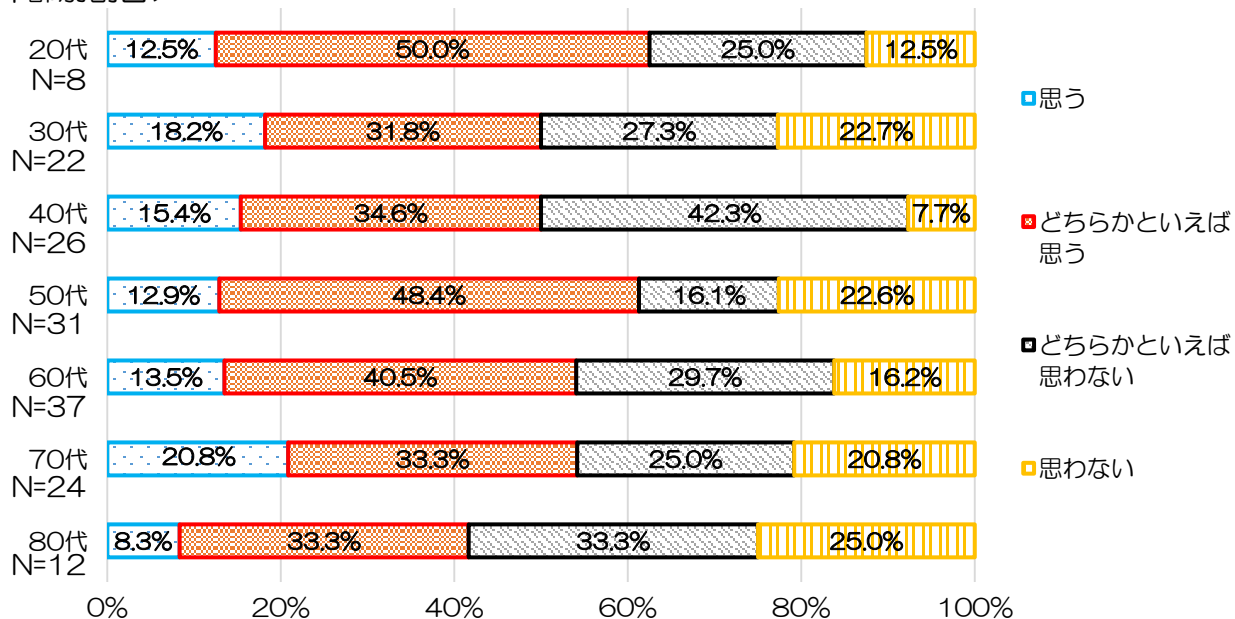
（無回答 3 人）



<性別割合>



<年齢別割合>



市政運営に参画したいと「思う」・「どちらかといえば思う」と回答した人の合計は53.8%で、「思わない」・「どちらかといえば思わない」と回答した人の合計46.2%とおおよそ半々の結果でした。

「問 35 長崎市の市政運営に興味や関心がありますか」と「問 36 長崎市の市政運営に参画したいと思いますか」のクロス集計

		市政運営に参画したいと思う				合計		
		思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない	回答者数	割合 (%)	
市政に興味や関心がある	ある	16	20	7	5	48	30.4	82.3
	どちらかといえばある	8	36	28	10	82	51.9	
	どちらかといえばない	0	4	10	3	17	10.7	17.7
	ない	0	1	0	10	11	7.0	
合計	回答者数	24	61	45	28	158	100	
	割合 (%)	15.2	38.6	28.5	17.7	100		
		53.8		46.2				

(無効回答 5人)

分類	割合
市政に興味や関心があり、市政運営に参画したいと思っている人	50.6%
市政に興味や関心があるものの、市政運営に参画したいと思わない人	31.6%
市政に興味や関心がないものの、市政運営に参画したいと思っている人	3.2%
市政に興味や関心がなく、市政運営に参画したいと思わない人	14.6%
合計	100%

注：上記の「分類」については、次のとおり集計しています。

・「市政に興味や関心がある」

＝問 35 で市政に興味や関心が「ある」又は「どちらかといえばある」と回答

した人の合計

- 「市政に興味や関心がない」

＝問 35 で市政に興味や関心が「ない」又は「どちらかといえばない」と回答

した人の合計

- 「市政運営に参画したい」

＝問 36 で市政運営に参画したいと「思う」又は「どちらかといえば思う」と

回答した人の合計

- 「市政運営に参画したいと思わない」

＝問 36 で市政運営に参画したいと「思わない」又は「どちらかといえば思わ

ない」と回答した人の合計

「市政に興味や関心があり、市政運営に参画したいと思っている人」は 50.6%で半数の人が市政運営に積極的な姿勢を持っていることが分かりました。

一方で、「市政に興味や関心があるものの、市政運営に参画したいと思わない人」が 31.6%で、市政運営に参画することに対して、抵抗感を感じている人が多くいることが分かりました。

参考 調査票

『広報広聴について』

問 33 長崎市の市政運営について、市民の声が反映されていると思われますか。
(当てはまるもの 1 つ回答)

- | | | |
|-----------------------|---|------------------|
| 1 反映されていると思う | } | →【問 35 へお進みください】 |
| 2 どちらかと言えば反映されていると思う | | |
| 3 分からない | | |
| 4 どちらかと言えば反映されていないと思う | } | →【問 34 へお進みください】 |
| 5 反映されていないと思う | | |

問 34 「問 33」で「4 どちらかと言えば反映されていないと思う」「反映されていないと思う」と回答された方に質問です。そのように思う理由を教えてください。
(複数回答可)

- 1 市民が意見を伝える手段が確保されていない
- 2 地域等に出向き、市民の声を直接聴いていない
- 3 市民の意見に対して、どのように対応しているのか分からない
- 4 職員に意見を伝えても対応が遅い
- 5 市がどのような計画・取組をしているか分からない
- 6 その他 ()

問 35 長崎市の市政運営に興味や関心がありますか。(当てはまるもの 1 つ回答)
【市政運営とは：市が行うさまざまな分野の事業や取り組みのことをいいます。
分野例) 防災、福祉、環境、平和、観光など】

- 1 ある
- 2 どちらかといえばある
- 3 どちらかといえばない
- 4 ない

問 36 長崎市の市政運営に参画したいと思いませんか（参画している人も含みます）

（当てはまるもの 1 つ回答）

例）自治会や NPO などでの市のまちづくり活動への参加／審議会等の市民公募委員になる／消防団での活動／パブリックコメントへの意見の応募／地域での意見交換会やワークショップへの参加／イベントなどへボランティアでの参加／防災サポーターや認知症サポーターなどの各種サポーター活動

- 1 思う
- 2 どちらかといえば思う
- 3 どちらかといえば思わない
- 4 思わない